

おつと、危ないところだった！

馬場 真寿美

ある日曜日。

休日は、朝から晩までスマホに依存して、かなり自堕落な生活を送っている私なのだが、その日はふと、パソコンの大きな画面で YouTube を観ちゃおうかなと思いついた。

以前使っていたパソコンが故障して、色々調べて新しく買い替えたものの、自分どうにか設定を済ませた後はそのまま放置していた。珈琲まで淹れて、どれ、まったり楽しもうかなと思っていた矢先、それはいきなり始まった。

突然のけたたましい警告音!!

画面には、

「ウイルス警告！ 異常なアクティビティのため、Windows がロックされました」と表示され、同時に、

「あなたのコンピューターはしまい込まれました」

という警告メッセージが流れる。とにかく、まずは画面を閉じようとXをクリックするも、

「ひい!!」

と鳴り響き、ならば警告音のボリュームを下げようと操作しても全く反応しない。かくなる上は強制終了あるのみ、とばかりに電源ボタンを押して私はノートパソコンの蓋をパタンと閉めた。しかし、蓋が閉まっているにも拘わらず、あいもかわらず、

「あなたのパソコンはしまい込まれました」

と繰り返し叫び続ける。

ふと画面の右下に Windows サポートと銘打って電話番号が記載されているのが目に入った。

迷わず……ダイヤルする、してしまった。

すると、電話口に出てきた男性が、

「アナタハ ナニヲミテ、ソノメッセージガデテキタノカ？」

と聞いてきた。

(……ん？ 変な日本語……)

その瞬間、ピンときた。

——詐欺だあ!!

その後は娘のアドバース通りに、Control+Alt+Delete を押して、事なきを得た。

グダれば、これはサポート詐欺と呼ばれるもので、インターネットを閲覧中に突然ウイルスに感染したかのような嘘の画面を表示して、警告音でユーザーの不安を煽り、画面に表示されたサポート窓口で電話をかけさせ、サポート名目で金銭を騙し取る手口なんだそうである。

そしてその翌朝、やはり私のスマホには韓国とカナダからの国際電話の着信履歴が残されていたのだった。

